

東京市政調査會顧問チャールズ、エー、ピーアド博士は東京帝國大學並に早稻田大學の求めに應じ十月二十一日より「大社會とテクノロジー」の題下に左記日程にて大略左の如き講演をなす事になれり、尙慶應大學、明治大學、東京女子大學、東京商科大學等に於いては他の演題の下に引續き講演せらるる筈なり

東京帝國大學に於ける講演

第一回講演 十月二十一日(土) 午後一時ヨリ二時マデ

第二回講演 十月二十四日(火) 午後三時ヨリ四時マデ

第三回講演 十月二十六日(木) 午後三時ヨリ四時マデ

早稻田大學に於ける講演

第一回講演 十月二十三日(月) 午後三時ヨリ四時マデ

第二回講演 十月二十五日(水) 午後三時ヨリ四時マデ

第三回講演 十月二十七日(金) 午後三時ヨリ四時マデ

第四回講演 十月二十八日(土) 午後一時ヨリ二時マデ

第五回講演 十月三十日(月) 午後三時ヨリ四時マデ

以上

大社會とテクノロジー

第一回 大社會の挑戦

事實と理想の世界、社會進化の本質的統一、力學と機械學と化學との時代、大工業、金融及び世界貿易、社會的闘争と國際競争、人智は果して是等の事業に及へ得るや

第二回 國家觀念の變遷

國家の起源に關する西洋の學說、トライチケとジエンクス、開明的專制主義、自由放任主義、無產者の哲學、社會の科學的研究、溫情的有產者、權力國家と奉仕國家

第三回 政治的デモクラシーに對する側面

經濟的事實と社會制度、人間平等に關する學說と現實、ルツソーの地位、資本勞動に關する新經濟的結合の發達、千九百十四年以前に於ける政治的デモクラシーに對する不平、世界に對するソヴエツトの呼び聲、獨逸の經驗、現在世界の貸借對照表

第四回 自由の道への諸提案

人間判斷力の不完備、豫言の技術、大社會の崩解、部落的無政府、資本的帝國主義の福音、社會主義的觀念、農業の將來

第五回 テクノロジーの解案

大社會の礎石は行政、科學的行政の諸要素、科學的行政と財産及び政治との關係、行政に於ける調査と教育との必要、否定より行動へ。

ビード博士レセプション

東京市政調査會會長後藤男爵は二十一日午後四時九の内工業俱樂部に於て、同會評議員審事員其他を招待し、市政調査會顧問ビード博士の爲めにレセプションを催ふせり。來會者約百五十名、席上後藤男爵はビード博士を來會者に紹介すると共に六月二十一日評議員會後の調査會事務の至極調査分擔の現状並にビード博士招聘の理由を陳べ、次に同副會長は同博士の經歷に就き述ぶるところあり最後にビード博士は左記の演説をなし終つて來賓一同に茶宴を供し、午後五時半散會したり。